

[ホーム](#) >

第3回アンケート調査「芸術文化センター及び陶芸美術館の活用について」

兵庫県では、芸術文化が県民の暮らしに息づき、芸術文化で人や地域を元気にする「芸術文化立県ひょうごをめざしています。その一環として、昨年10月に、舞台芸術の創造と交流を推進する「[兵庫県立芸術文化センター](#)」と陶芸文化の振興・発展を図る「[兵庫陶芸美術館](#)」の2大拠点をオープンしました。

両施設ともこの10月で開館1周年を迎えました。これまで開館記念事業をはじめ、さまざまなジャンルの事業を開催し多くの方にご来場いただきました。今後、両施設をさらに魅力的なものにしていくために、お寄せいただいたご意見・ご提案等を、今後の施設運営の参考とさせていただきます。

なお、9月1日に県ホームページのニューアルを実施したことに伴い、アンケートシステムが変わりました。

今回からのアンケートシステムでは、大きなカテゴリーごとに画面が切り替わります。各カテゴリー画面の末尾に「次へ」ボタンと「クリア」ボタンを設けていますので、次のカテゴリーごとに切り替えてご覧ください。

アンケートは以下の6つのカテゴリーに分かれています。

- 1: 第3回アンケート調査「芸術文化センター及び陶芸美術館の活用について」(当画面)
- 2: 登録ID及びパスワード入力画面
- 3: (1) 芸術文化の鑑賞について
- 4: (2) 芸術文化センターについて
- 5: (3) 陶芸美術館について
- 6: 記載内容確認画面

上記6の「記載内容確認画面」で記載済みの内容をご確認の上、末尾の「送信」ボタンを押していただければアンケートが完了します。

(利用上の注意)

- ・アンケートフォームの開設期間中は、何度でも回答をやり直すことができます。
- ・送信済みの回答結果は再表示されませんので、全項目に改めて回答いただく必要があります。
- ・期間中、最後に送信した回答のみが県に登録されます。
- ・設問中に登場する「参考資料」の最下部に、「より良いウェブサイトにするため」のアンケートがございますが、このアンケートは、本県民モニターアンケートとは無関係ですので、ご注意下さい。

入力を開始する

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#) | 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図は[こちらへ](#)

[ホーム](#) > > (1) 芸術文化の鑑賞について

(1) 芸術文化の鑑賞について

まず、以下の質問にお答え下さい。

Q1

あなたは過去1年の間に、劇場やホール、美術館などで音楽や演劇、美術などを鑑賞したことがありますか。鑑賞したことがあるものを次の中からいくつでも挙げてください。

- オーケストラ・室内楽 オペラ・声楽 ポップス ジャズ 演歌
 バレエ・ダンス 日本舞踊 演劇・ミュージカル 能・狂言・歌舞伎 落語
 絵画・彫刻 陶芸 映画 その他 過去1年間鑑賞したことがない

Q2

Q1で「鑑賞したことがない」を選択された方にお聞きます。それはどうしてですか。

Q3

あなたが劇場やホール、美術館などに行くかどうかを決めるとき、何を一番重視しますか。1つ選んでください。

- 興味がある内容かどうか
 出演者・出品者が好きかどうか
 話題になっている内容かどうか
 新聞やテレビで紹介されたかどうか
 友人・知人と一緒に行ける内容かどうか
 家族で行ける内容かどうか
 行きたいと思う特定の会場かどうか
 家から近いなど交通の便が良いかどうか
 その他

[次へ](#)

[クリア](#)

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#) | 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図 [はこちらへ](#)

[ホーム](#) > > (2) 芸術文化センターについて

(2) 芸術文化センターについて

次に、「芸術文化センター」についてお聞きます。

Q1にある参考資料をご覧ください、質問にお答えください。

Q1

あなたは芸術文化センターに行ったことがありますか。 ([参考資料1:「兵庫県立芸術文化センター」の概要について](#))

- ある(5回以上)
- ある(3、4回)
- ある(1、2回)
- ない

Q2-(1)

Q1で「ある」と答えた方にお聞きます。「芸術文化センター」のことを何で知りましたか。次の中から当てはまるものをいくつでも選んでください。

- 新聞
- 雑誌
- テレビ
- ラジオ
- ホームページ・メールマガジン
- ポスター・チラシ
- その他(内容をお書きください。)

Q2-(2)

Q1で「ある」と答えた方にお聞きます。何を鑑賞しましたか。当てはまるものをいくつでも選んでください。

- オーケストラ・室内楽
- オペラ・声楽
- バレエ・ダンス
- 演劇
- その他(鑑賞した内容をお書きください。)

Q2-(3)

Q1で「ある」と答えた方にお聞きます。その時の感想はいかがでしたか。

満足した

どのような点に満足されましたか。

まあまあ満足した

どのような点に満足されましたか。

少し不満だった

どのような点が不満でしたか。

不満だった

どのような点が不満でしたか。

Q3

Q1で芸術文化センターに行ったことが「ない」と答えた方にお聞きします。それはどうしてですか。当てはまるものをいくつでも選んで下さい。

- 芸術文化に関心がないから
- 公演の内容に興味がなかったから
- 時間がないから
- 家から遠いから
- 値段が高いから
- 芸術文化センターのことを知らなかったから
- その他(理由をお書きください。)

Q4

以下、全員の方にお聞きします。より多くの人が芸術文化センターに行ってみたいと思うためには、どうすればよいと思いますか。お考えを自由にお書き下さい。

Q5

芸術文化センターには大中小の3つのホールがあり、様々なジャンルの公演を行っています。公演の内容について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 世界的なレベルの有名な公演(ウィーン・フィルハーモニーやメトロポリタン・オペラなど)をどんどんやっていくべきだ。
- これまであまり鑑賞したことがない人にもわかりやすいように解説付の公演などをたくさん行うべきだ。
- いろいろなニーズにこたえるため、様々なジャンルの公演を行うべきだ。
- 県立のホールなのだから低料金の公演をもっと行うべきだ。
- 県立のホールなのだから、地元の団体の公演にもどんどん使えるようにするべきだ。
- その他(お考えをお書きください。)

Q6-(1)

芸術文化センターにはセンターに付属する専属のオーケストラがあり、県内の中学1年生が本格的なホールで本格的なオーケストラを聴くことができるように、今年から「わくわくオーケストラ教室」を開催しています。この事業についてどのように思いますか。次の中からあなたのお考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 中学1年生の時期に鑑賞するのは、とても意義のあることだと思う。
- オーケストラを聴くことで音楽ファンを増やすことにつながると思う。
- 1回ぐらい聴いてもあまり効果はないと思う。
- 音楽があまり好きでない者にまで聴かせることはない
- その他(お考えをお書きください。)

Q6-(2)

あなたに中学1年生の子どもがいれば、聴きに行かせたいと思いますか。

- 是非行かせたい
- どちらかというに行かせたい
- どちらでもよい
- どちらかというに行かせたくない
- 行かせたくない

Q7

近くのホールで、芸術文化センターと同じ内容の公演がある場合、どちらのホールで鑑賞したいですか。

- たとえ遠くても芸術文化センターで鑑賞する

- 同じ公演なら、近くのホールで鑑賞する

その理由をお書きください

Q8

その他、芸術文化センターをよりよいものにするためのご意見がありましたらご自由にお書きください。

次へ

クリア

[このページのトップへ](#)

[ホーム](#) > > (3) 陶芸美術館について

(3) 陶芸美術館について

最後に、「陶芸美術館」についてお聞きします。
[Q1にある参考資料をご覧ください、質問にお答えください。](#)

Q1

あなたは陶芸美術館に行ったことがありますか。 ([参考資料2:「兵庫陶芸美術館」の概要について](#))

- ある(5回以上)
- ある(3, 4回)
- ある(1, 2回)
- ない

Q2-(1)

Q1で「ある」と答えた方にお聞きします。「陶芸美術館」のことを何で知りましたか。次の中から当てはまるものをいくつでも選んで下さい。

- 新聞
- 雑誌
- テレビ
- ラジオ
- ホームページ・メールマガジン
- ポスター・チラシ
- その他(内容をお書きください。)

Q2-(2)

Q1で「ある」と答えた方にお聞きします。陶芸美術館で鑑賞された展覧会を次の中からいくつでも選んで下さい。

- やきもののふるさと丹波(H17.10.1からH17.12.11)
- 「田中寛コレクション」と現代の陶芸(H17.12.23からH18.3.5)
- バーナード・リーチ展(H18.3.18からH18.5.28)
- 陶芸の現在、そして未来へ(H18.6.10からH18.8.27)
- 人間国宝、松井康成の全貌(H18.9.9からH18.10.22)

Q2-(3)

Q1で「ある」と答えた方にお聞きします。そのときの感想はどうでしたか

- 満足した

どのような点に満足されましたか。

- まあまあ満足した

どのような点に満足されましたか。

- 少し不満だった

どのような点が不満でしたか。

- 不満だった

どのような点が不満でしたか。

Q3

Q1で陶芸美術館に行ったことが「ない」と答えた方にお聞きします。それはどうしてですか。当てはまるものをいくつでも選んで下さい。

- 陶芸に関心がないから
- 展示の内容に興味がなかったから
- 時間がないから
- 家から遠いから
- 値段が高いから
- 陶芸美術館のことを知らなかったから
- その他(理由をお書きください。)

Q4

篠山市にある陶芸美術館に、県内外からより多くの人に訪れてもらうためには、どうすれば効果があると思いますか。特に効果があると思うものを2つ選んで下さい。

- 新聞や雑誌でPRする
- テレビやラジオでとりあげてもら
- 神戸や大阪、東京などの大都市でPRを行う
- 丹波の他の観光施設とタイアップした企画を考える
- 松茸や黒豆など丹波の食べ物とセットにした企画を考える
- バスツアーなどの観光コースに組み入れる

Q5

Q4にあげた以外に、より多くの人々が陶芸美術館に行ってみたいと思うためには、どうすればよいと思いますか。自由にお書きください。

Q6

陶芸美術館は特別展開催中の金曜日・土曜日は夜9時まで開館しています。この運営についてお考えに近いものを1つ選んで下さい。

- 遠方からも行きやすいので、いいと思う
- 他のところに行ったついでに行きやすくなるのでいいと思う
- ゆっくり鑑賞できるので、いいと思う
- 帰宅に時間がかかるため、早く退館しなければならないので、あまり関係ない
- その他(お考えをお書きください。)

Q7

陶芸美術館では展示だけではなく、自分で作陶できるワークショップや講座を開催しています。どのような講座の内容なら行ってみたいと思いますか。1つ選んで下さい。

- 初心者にもわかりやすく指導してくれる講座
- 専門的なことも丁寧に指導してくれる講座
- 初歩から専門的なものへとステップアップしていける講座
- 友達や家族と一緒に参加できる講座
- その他(お考えをお書きください。)

- ワークショップや講座に関心がない

Q8

陶芸美術館では、今後どのような展覧会を開催してほしいですか。次の中からいくつでも選んで下さい。

- 丹波焼を中心とした展覧会
- 兵庫県内の古陶磁器(出石、三田、明石、東山等)を中心とした展覧会
- 全国の古陶磁器(瀬戸、京焼、信楽、備前、伊万里等)を中心とした展覧会
- 兵庫の陶芸作家の作品展

全国の著名陶芸作家(人間国宝等)の作品展

海外(中国、韓国、欧米等)の作品展

その他(展覧会の内容をお書きください。)

陶芸に興味がない

Q9

その他、陶芸美術館をよりよいものにするためのご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

次へ

クリア

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#) | 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図は[こちらへ](#)

[ホーム](#) > [県政情報・統計](#) > [広報広聴](#) > [広聴活動](#) > 参考資料1:「兵庫県立芸術文化センター」の概要について

広報広聴

広聴活動

更新日:2006年10月27日

参考資料1:「兵庫県立芸術文化センター」の概要について

(1)場所・・・西宮市高松町(阪急西宮北口駅南 徒歩2分)[周辺図](#)

TEL 0798(68)0223

(2)施設内容

区分	規模	用途
大ホール	2,001席	音楽ホールとして最高の水準を目指すとともに、オペラ・バレエにも対応できるホール
中ホール	800席	演劇を中心とし、ミュージカルや伝統芸能にも対応できるホール
小ホール	417席	室内楽に適したアリーナ形式のホール
非上演部門	共通ロビー	だれもが気軽に集い、舞台芸術と出会い、ふれあうことができる県民のひろば
	その他	リハーサル室、練習室、楽屋、楽団スペース、情報コーナー、レストラン、劇場オフィス、駐車場等

(3)開館日・・・平成17年10月22日

(4)芸術文化センター事業 [ここをクリック](#)

(5)兵庫芸術文化センター管弦楽団 [ここをクリック](#)



施設外観



大ホール



小ホール



シンボルマーク(「復興」「躍動」「創造」を表しています)

より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

質問:このページの情報は役に立ちましたか?

1:役に立った 2:ふつう 3:役に立たなかった

質問:このページの情報は見つけやすかったですか?

1:見つけやすかった 2:ふつう 3:見つけにくかった

送信

このページの掲載内容に関するお問い合わせ

- 部署名: 県民政策部知事室広聴課
- 電話: 078-362-3021
- FAX: 078-362-4291
- Eメール: kocho@pref.hyogo.jp

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#) 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図は[こちらへ](#)

[ホーム](#) > [県政情報・統計](#) > [広報広聴](#) > [広聴活動](#) > 参考資料1-1(芸術文化センター事業について)

広報広聴

広聴活動

更新日:2006年10月27日

参考資料1-1(芸術文化センター事業について)

(1) 芸術監督プロデュース事業

佐渡裕芸術監督により多彩な舞台芸術を創造・発信します。

1: **プロデュースオペラ「蝶々夫人」**

佐渡監督がプロデュースしたプッチーニのオペラ

2: **「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」**

オーディションで選ばれた子ども達のオペラ

3: **「シルヴェスター・コンサート」**

大晦日のカウントダウンコンサート

(2) 自主事業

国内外のアーティストによる多種多様な公演を企画・主催します。

1: **オーケストラ・バレエ公演等**

モスクワ放送交響楽団、モーリス・ベジャール・バレエ団

2: **演劇・ミュージカル・古典芸能等**

加藤健一事務所「木の皿」、茂山狂言会 等

3: **共催事業**

県立ピッコロ劇団「ハムレット」、「さらって行ってよピーターパン」 等

(3) 普及事業

芸術文化を身近に感じていただけるお得で楽しいプログラムを実施します。

1: **プロムナード・コンサート**

人気・実力を兼ね備えた国内外のアーティストを招き、低廉な入場料で公演を開催

2: **ワンコイン(500円)・コンサート**

県内音楽コンクール受賞者等の新進気鋭の音楽家によるコンサート

3: **県民の創作活動の推進**

ふれあいの祭典 全県文化事業や県民創作公演「農村歌舞伎 葛畑座」などを開催

より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

質問:このページの情報は役に立ちましたか?

1:役に立った 2:ふつう 3:役に立たなかった

質問:このページの情報は見つけやすかったですか?

1:見つけやすかった 2:ふつう 3:見つけにくかった

送信

このページの掲載内容に関するお問い合わせ

■ 部署名:県民政策部知事室広聴課

■ 電話:078-362-3021

■ FAX:078-362-4291

■ Eメール: kocho@pref.hyogo.jp

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#) 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図
は[こちらへ](#)

[ホーム](#) > [県政情報・統計](#) > [広報広聴](#) > [広聴活動](#) > 参考資料1-2(兵庫芸術文化センター管弦楽団)

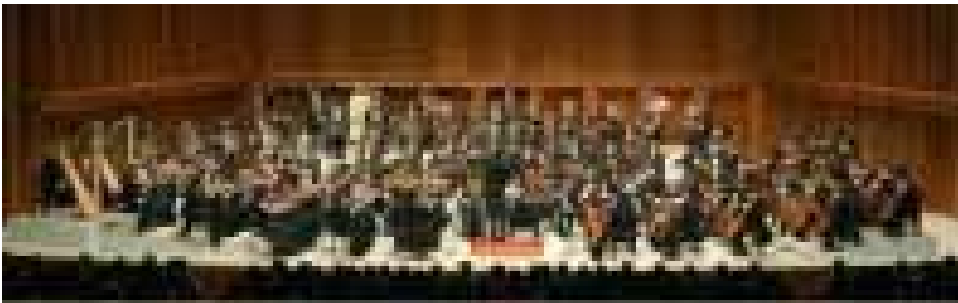
広報広聴

広聴活動

更新日:2006年10月27日

参考資料1-2(兵庫芸術文化センター管弦楽団)

概要



兵庫芸術文化センター管弦楽団

芸術文化センター専属芸術文化団体として、全世界から公募した優れた若手プロ演奏家を中心に構成される“フレッシュでインターナショナル”な楽団です。質の高いクラシック音楽の鑑賞機会を提供するとともに、「わくわくオーケストラ教室」等の普及活動を積極的展開します。

(1) 楽団の構成

- ・芸術監督……………佐渡裕
- ・コンサートマスター…3名
- ・コアメンバー……………48名(35歳以下の若手演奏家)
- ・アソシエイト・プレイヤー…演奏会や曲目に応じて出演

(2) 事業内容

1: 定期演奏会(8事業)

佐渡監督の指揮をはじめ、客演指揮者やソリストを招聘し、古典から現代曲までの幅広いレパートリーを演奏する。

2: 特別公演、室内楽演奏会等

名曲コンサート、ファミリーコンサートなどの親しみやすい公演を開催する。

3: 普及活動

県内すべての中学1年生を対象とした青少年芸術体験事業「わくわくオーケストラ教室」や学校・病院等でのアウトリーチ活動を展開する。

より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

質問:このページの情報は役に立ちましたか?

- 1:役に立った 2:ふつう 3:役に立たなかった

質問:このページの情報は見つけやすかったですか?

- 1:見つけやすかった 2:ふつう 3:見つけにくかった

送信

このページの掲載内容に関するお問い合わせ

■ 部署名:県民政策部知事室広聴課

- 電話:078-362-3021
- FAX:078-362-4291
- Eメール:kocho@pref.hyogo.jp

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#) | 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図は[こちらへ](#)

[ホーム](#) > [県政情報・統計](#) > [広報広聴](#) > [広聴活動](#) > 芸術文化センター周辺図

広報広聴

広聴活動

更新日:2006年10月27日

芸術文化センター周辺図



芸術文化センター周辺図

より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

質問:このページの情報は役に立ちましたか?

1:役に立った 2:ふつう 3:役に立たなかった

質問:このページの情報は見つけやすかったですか?

1:見つけやすかった 2:ふつう 3:見つけにくかった

送信

このページの掲載内容に関するお問い合わせ

- 部署名:県民政策部知事室広聴課
- 電話:078-362-3021
- FAX:078-362-4291
- Eメール:kocho@pref.hyogo.jp

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#) 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図は[こちらへ](#)

[ホーム](#) > [県政情報・統計](#) > [広報広聴](#) > [広聴活動](#) > 参考資料2:「兵庫陶芸美術館」の概要について

広報広聴

広聴活動

更新日:2006年10月27日

参考資料2:「兵庫陶芸美術館」の概要について

丹波焼きをはじめとする陶芸文化の振興、発展を図るとともに、陶磁器を通して人々の交流を深めるため、日本六古窯の一つであり、豊かな自然に恵まれた丹波立杭の里に陶芸文化の発信基地・交流拠点として運営。

【開館】

平成17年10月1日

【所在地】

篠山市今田町上立杭4周辺図

舞鶴若狭自動車道 三田西ICより15分

JR福知山線「相野駅」下車(大阪から50分)

TEL 079(597)3961

【規模】

建物延床面積6,542平方メートル、鉄筋コンクリート造、一部木造、地下1階、地上3階

【主要施設】

展示棟(展示室、収蔵庫等)、研修棟(セミナー室、談話室等)、エントランス棟(総合案内、ミュージアムショップ、レストラン、工房、展望デッキ等)、茶室、管理棟(レファレンスルーム、会議室等)

(1) 「兵庫陶芸美術館」の外観及び事業



外観

ア 展覧会事業

やきもののふるさと丹波	H17.10.1(土)～ H17.12.11(日)	全国各地の美術館、博物館および個人所蔵の丹波焼の名品を一堂に会し、800年の歴史を刻む丹波焼の魅力にせまる
「田中寛コレクション」と現代の陶芸	H17.12.23(金)～ H18.3.5(月)	丹波焼、三田焼、珉平焼など兵庫県内のやきものからなる田中寛コレクションと当館が所蔵する近現代の陶器の代表作品を展示
パーナード・リーチ展	H18.3.18(土)～ H18.5.28(日)	丹波にゆかりのあるパーナード・リーチと、彼に近い日本人陶芸作家の作品を一堂に展覧し、丹波焼の魅力を発信
陶芸の現在、そして未来へ	H18.6.10(土)～ H18.8.27(日)	近年特に活躍の目覚ましい作家の作品を中心に展示し、陶芸の未来のあり方を模索
人間国宝、松井康成の全貌	H18.9.9(土)～ H18.10.22(日)	「練上手(ねりあげで)」の技法を現代の感性で復活させ、人間国宝となった松井康成の陶芸芸術の世界を紹介
人のかたち - もうひとつの陶芸美	H18.11.3(金)～ H19.1.8(月)	「人」を題材にした世界の陶芸作品を紹介し、各国の多彩な文化と「人」に対する認識の多様性を探求

イ 創作・学習事業

- ・陶芸ワークショップ
- ・県民陶芸大学(基礎コース、応用コース、特別コース) など

ウ 人材養成事業

- ・技術専門講座
- ・著名作家招聘事業(招聘作家:18年度は、現代陶芸作家 鯉江良二氏)
- ・スタジオ・アーティスト事業(工房を作陶の場として提供)

エ 学社連携事業

学校及び教育関係機関等と連携して、陶芸美術館の学術的基盤を活用した学習プログラムを開発し、教育実践を広げ、陶芸文化の裾野の拡大を図る。

オ 地域連携の推進

陶芸美術館の開館を契機に、丹波伝統工芸公園「陶の郷」や「こんだ薬師温泉」等と連携し、地域全体の活性化を図る。

カ イベント開催事業

- ・春霞コンサート～歌とヴァイオリンとピアノのアンサンブル
- ・音で旅するコンサート
- ・冬のイルミネーション
- ・いけばなアート展 など

キ 情報収集・発信事業

- ・展覧会図録の発行
- ・ホームページの開設・運営 (<http://www.mcart.jp/>)
- ・図書・レファレンス
- ・デジタルインフォメーション
- ・各種広報宣伝

(2) 主な所蔵品



丹波焼 壺 銘「猩々」(鎌倉時代前期)



丹波焼 色絵桜川文徳(江戸時代後期)



出石焼 利白磁籠形貼花菊文壺(明治時代)

より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

質問:このページの情報は役に立ちましたか?

- 1:役に立った 2:ふつう 3:役に立たなかった

質問:このページの情報は見つけやすかったですか?

- 1:見つけやすかった 2:ふつう 3:見つけにくかった

送信

このページの掲載内容に関するお問い合わせ

- 部署名: 県民政策部知事室広聴課
- 電話: 078-362-3021
- FAX: 078-362-4291
- Eメール: kocho@pref.hyogo.jp

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#) 〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図
は[こちらへ](#)

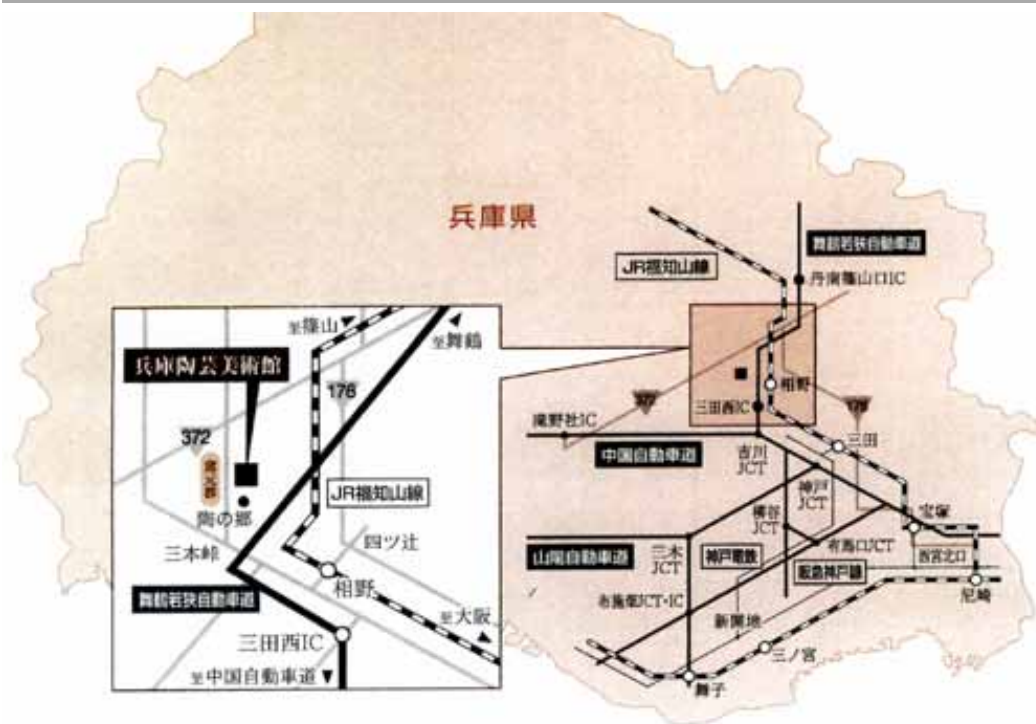
[ホーム](#) > [県政情報・統計](#) > [広報広聴](#) > [広聴活動](#) > 陶芸美術館周辺図

広報広聴

広聴活動

更新日:2006年10月27日

陶芸美術館周辺図



陶芸美術館周辺図



(参考) 篠山市今田地域

より良いウェブサイトにするためにみなさまのご意見をお聞かせください

質問:このページの情報は役に立ちましたか?

1:役に立った 2:ふつう 3:役に立たなかった

質問:このページの情報は見つけやすかったですか?

1:見つけやすかった 2:ふつう 3:見つけにくかった

送信

このページの掲載内容に関するお問い合わせ

- 部署名: 県民政策部知事室広聴課
- 電話: 078-362-3021
- FAX: 078-362-4291
- Eメール: kocho@pref.hyogo.jp

[このページのトップへ](#)

[リンク集](#) | [県ホームページについて](#)

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 電話078-341-7711(代表) 地図は[こちらへ](#)